



## 対応車種一覧（株式会社 SUBARU）

EV 用コンバータ（JH-WE2301）と対応する車種の一覧を掲載しています。

- 接続可能車種及び各項目については下記をご確認ください。
- 今後発売される車種については、全てが接続できるわけではありません。対応車種は、今後も順次追加してまいります。
- EV の機能や名称等に関して不明なものがある場合はご使用になる前に、必ず EV の取扱説明書をご確認ください。
- EV 接続中は車両側でも各種システム（バッテリー保護機能等）を動作させるために、電力を消費する場合があります。消費を抑えたい場合には、EV と接続解除して、充放電コネクタを EV の給電口から取り外してください。

### ■ 株式会社 SUBARU

車名	型式	年式	総電力量 <sup>※1</sup>	充電上限	放電下限 <sup>※2</sup>	停電時起動用ケーブル <sup>※4</sup>	自動ロック機能有無 <sup>※6</sup>
SOLTERRA	ZAA-YEAM15X	2022 年式～	71.4kWh	約 100%	約 10%～30% <sup>※3</sup>	要 <sup>※5</sup>	あり
	ZAA-YEAM10X						

- ※1 総電力量は V2H システム接続時の実使用可能容量とは異なります。
- ※2 EV の電池保護並びに V2H システムの保全の為、記載の放電下限近くまで到達した時点で放電を停止します。
- ※3 使用環境により変化します。
- ※4 「要」車種の場合でも、太陽電池モジュールで日中発電がある場合や蓄電池がある場合は「不要」になります。EV の[EV 給電モード]は本システムで利用できません。必ず停電時起動用ケーブルをご利用ください。
- ※5 停電時起動用ケーブルで EV から V2H システムへ停電時起動用の電力供給をおこなう際に、EV のバッテリー保護のため、電力供給を停止することがあります。マルチエネルギーモニタのトップ画面表示後あるいは EV 用コンバータの充電/放電ランプの点滅終了後、時間を空けずに EV 接続をおこなってください。
- ※6 充放電コネクタを接続後、運転開始操作なしで EV 接続が可能となる機能になります。太陽電池モジュールで日中発電がなく蓄電池もない場合、本機能は無効となります。EV がスリープモードに移行している場合、自動ロック機能は利用できません。EV 用コンバータ本体側面の[自動運転]ボタンかマルチエネルギーモニタの[EV 接続]ボタンを利用して EV と接続してください。EV のトランクやドアの開閉により、スリープモードが一時的に解除され、予期せず EV が接続される場合があります。不要な接続動作がおこなわれないよう、EV と接続を解除したのちは充放電コネクタを EV の給電口から取りはずしてください。

[自動車に関するお問い合わせ]

- ・ 株式会社 SUBARU ホームページ (<https://www.subaru.jp/>)

SUBARU お客様センター 0120-052215